

学びに「自信」

2学期制を生かして

大河平の子供たちに3つの自信をつける機会を創出します!



まずは、「学力向上」であります。今、本校は、西諸県教育事務所から「学力向上」研究を委嘱され、取り組んでいるところです。2学期制に移行しても、学力向上についての取組みは力を抜くことなく行っていくと考えています。特に、

- 個に応じた指導で学力アップ
- 自信をつけるための実践練習の充実、評価、改善
- 実際に生きて使える力を身につけさせるための指導

について、実践的な研究をしながら、計画しています。

また、今までの取組みに加え、2学期制のゆとりを生かして次のような取組みにも挑戦していくと考えています。

2学期制でできるゆとりを生かして

学びに「自信」

- 学力の向上に取り組みます。
- 時間を守り、掃除を頑張る、あいさつをすすんでする子供を育成します。

大河平に「自信」

- 大河平を愛し、誇りに思う心の教育を進めます。
- 地区の方とのふれあい(体験)を通して、地域との絆を深めます。

体力に「自信」

- いろいろな活動から、根気と体力の向上に努めます。
- 体育の授業を通して体力向上をめざします。

地区のみならずとも「地域の担い手」を育てる

教師の専門性を生かした指導

一部教科担任制

- 受け持ち学級にこだわらず、それぞれの担任が、得意分野を指導する時間を作ります。

中学校の先生による指導

- 中学校の先生に来てもらい指導してもらう時間を設けます。

個に応じたきめ細かな指導の充実

一人一人に合った学習の展開

- 個に応じた指導のあり方を工夫・改善し学力の向上に取り組みます。
- 業間、業前の教育活動を充実させます。
- 評価を生かした指導を工夫し実践します。

総合的な学習の時間で総合力向上

調べ学習を通して「見通す」「しらべる」「まとめる」力の向上

- 本年度で得た知識や体験を生かして、「自分たちでやってみる」「課題を持って夏休みを中心に自分たちの手で調べ活動を行い、まとめる」などの活動に取り組みます。
- 教科で培った知識・技能を生かせる体験活動を通して、豊かな心の育成を目指します。